

### 一年間ありがとうございました

本日、平成 23 年度の修了式を迎えることができました。保護者の皆様には、本校の教育活動に対して全面的に御協力をいただきましたことに、感謝申し上げます。生徒の皆さんもそれぞれ一年間で大きく成長してきました。運動部の生徒を見るたびに、入学時にはあんなにひ弱そうに見えていたのに、今は堂々とした体躯になり、たくましくなっています。高校時代の 1 年間は心身ともに大きく成長していく時期であることを実感します。

この一年は、東日本大震災や原発事故について、様々な考える貴重な体験をしたのではないかと考えています。被災地を支援する募金活動。節電対策のために外苑祭の一般公開中止。防災のための様々な取組等々。不満をもちながらも、生徒の皆さんは与えられた条件下で精一杯努力をしてくれました。青高生はさすがだと思うことがたくさんありました。

3 月 15 日(木)の卒業証書授与式では、白井瞭君が卒業生代表の言葉の中で「私たちは、今日で先輩方から受け継いだこのバトンを次の世代へと渡し、この場から去ることになりますが、私はこの代の青山を想う時、どうしてもあることを欠かすことができません。それは去年の外苑祭が終わった後、後夜祭での出来事です。例年、大賞発表の後には、それぞれがばらばらに帰るだけですが、一年生も、二年生も、私たち三年生の言葉を聴いてくれました。そして、賞を取れたクラスも取れなかったクラスも、全員で肩を組んで校歌を歌いました。壇上から見たあの笑顔は、心から叫んだあの歌声は、今でも忘れることはできません。今、胸を張って言います。私たちの代のこの青山は、歴代どの代にも負けない最高の青山でした。」と思いを述べていました。

東日本大震災から 1 年が過ぎ、3 月 11 日(日)には、全国で慰霊の式典が行われました。本校では校門に半旗を掲揚し、部活動等で登校している生徒に協力を仰ぎ、午後 2 時 46 分には黙祷しました(写真)。



復興にはまだ長い年月がかかります。その担い手には皆さんの力が求められています。被災地の方々に思いを致し、今皆さんにできることを精一杯行ってほしいと期待しています。

21 日(水)に開幕した選抜高校野球大会での、宮城県立石巻工業高等学校・阿部翔人主将の選手宣誓は、被災地の方々だけでなく、多くの人たちに感動と勇気を与えました。

東日本大震災から 1 年。

日本は復興の真っ最中です。

被災された方々の中で苦しくて心の整理のつかない方、今も当時のことや亡くなられた方を忘れられず悲しみに暮れている方々がたくさんいます。

人は誰でも答えのない悲しみを受け入れることは苦しくて辛いことです。

しかし日本がひとつになり、この苦難を乗り越えることができれば、その先に大きな幸せが待っていると信じています。

だからこそ、日本中に届けます。

感動、勇気、そして笑顔。

見せましょう、日本の底力、絆を。

われわれ高校球児にできること。

それは全力で戦い抜き、最後まであきらめないことです。

今、野球ができることに感謝し、全身全霊で正々堂々とプレーすることを誓います。

### 大学合格状況 - 3年ぶりに東大合格者 -

国立大学の後期日程の合格発表が 3 月 24 日(土)までで終わり、今年度の大学入試の結果がすべて出揃うこととなります。既卒者の状況も含め、まだ全容が明らかになっていませんが、昨日まで報告のあった現役生のみ状況を下記にまとめました。

3 年ぶりに東大合格者が 2 名出たことや北海道大に 5 名の合格者が出たこと、そして理系に旧帝大を含め難関大学合格者が集中したことが特徴的でした。早・慶・上智・理科大などの難関私立大にも多くの現役合格者が出ています。3 年生は、勉強に部活動に学校行事にと、本当に頑張ったと思います。

在校生の皆さんは、身近によきモデルがいたのですから、先輩を見習い、越えられるように努力してほしいと思います。

#### 【国立大学合格者数(現役生)(3 月 22 日現在)】

東京大学	2	東京農工大学	6
京都大学	1	東京学芸大学	3
一橋大学	2	筑波大学	4
東京工業大学	3	千葉大学	8
北海大学	5	埼玉大学	1
名古屋大学	2	横浜国立大学	5
東京外国語大学	5	首都大学東京	5
お茶の水女子大学	1	横浜市立大学	3
電気通信大学	2		

#### 【4 月当初の予定】

- 5 日(木) 春季休業終
- 6 日(金) 始業式
- 7 日(土) 入学式(10 時)
- 9 日(月) 対面式・部活動紹介

#### 合唱コンクール結果

- 総合優勝：2 年 3 組
- 準優勝：2 年 1 組
- 3 位：1 年 5 組



テニスコート脇に咲く水仙